

外国語

「英語コミュニケーションⅠ」	単位数	3 単位	学科	〇〇科	学年・学級	第〇学年 〇組～〇組
----------------	-----	------	----	-----	-------	------------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	<p>日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
使用教科書、副教材など	<p>「ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I」(C I 703)</p> <p>「ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I WORKBOOK」(東京書籍)</p> <p>「ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I 本文学習ノート」(東京書籍)</p>

2. 学習指導計画及び評価方法等

[1 学期]

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查 範囲	評価規準例		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
1	4- 5	Unit 1 What can happen in one second?	<p>[題材内容]</p> <p>学校新聞の記事などを通して、1秒間に世界で起きていることについて学ぶ。</p> <p>[言語材料]</p>	中間 考查	<p>[知識]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受け身、不定詞、動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・疑問詞やつなぎ言葉について、プレゼンテーションのスタイルに対応し 	<p>情報伝達型プレゼンテーションの場面で、身のまわりや世界で起きている話題について、聞いたり読んだりしたことを活用</p>	<p>情報伝達型プレゼンテーションの場面で、身のまわりや世界で起きている話題について、聞いたり読んだりしたことを活用</p>

			受け身／不定詞／動名詞 [言語活動] 1秒間にどのように世界が変化しているかを説明する。 [言語の働き] 聞き直す／回答する		た適切な用法を理解している。 [技能] 疑問詞やつなぎ言葉などを用いて、身のまわりや世界で起きている話題について、聞き手へ問いかけたり、理由や根拠を示すなどしたりしながら、自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。	しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝える。	しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えようとしている。
5-6	Unit 2 What do superstitions mean to you?	[題材内容] 機内誌の記事などを通して、さまざまな国や地域で信じられている迷信について学ぶ。 [言語材料] 助動詞＋受け身／現在完了進行形 [言語活動] 迷信についての自分の価値観を述べる。 [言語の働き] 驚く／興味や関心を表す	期末 考査	[知識] ・助動詞＋受け身、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・条件節と帰結節を用いて、要点を書いたり、具体例を提示したりしながら物事を描写する方法を理解している。 [技能] 条件節と帰結節などを用いて、迷信や信念について、読み手が誰であることを意識しながら、要点を書いたり、具体例を提示したりする技能を身に付けている。	ラッキーアイテムを紹介するために、身のまわりの迷信や信念について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して要点や具体例を書いている。	ラッキーアイテムを紹介するために、身のまわりの迷信や信念について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して要点や具体例を書こうとしている。	
6	Speaking Review Task (Unit 1, Unit 2)	※どちらかの Unit を選択的に扱ってもよい。			Unit 1, Unit 2 で学習した内容を基に、事実や自分の考えなどを自立的に話して伝え合っている。	Unit 1, Unit 2 で学習した内容を基に、事実や自分の考えなどを自立的に話して伝え合おうとしている。	
6-7	Unit 3 How can we promote sustainability	[題材内容] Eメールのやり取りなどを通して、ゼロ・ウェイスト政策について学ぶ。	期末 考査	[知識] ・分詞の形容詞用法や関係代名詞（省略の形を含む）を用いた文の形・意味・用法を理解している。	フォーマルな Eメールを書く場面で、環境保全に関する内容について、聞いたり読んだりしたこと	フォーマルな Eメールを書く場面で、環境保全に関する内容について、聞いたり読んだりしたこと	

	?	<p>[言語材料] 分詞の形容詞用法／関係代名詞</p> <p>[言語活動] 世界中で人々がどのようにごみに関する問題に取り組んでいるかを説明する。</p> <p>[言語の働き] 誘う／断る</p>	<p>・フォーマルな文体でEメールを書き、目的を伝えたり質問をしたりする方法を理解している。</p> <p>[技能] 分詞の形容詞用法や関係代名詞（省略の形を含む）などを用いて、フォーマルな文体で、目的を伝えたり質問をしたりする技能を身に付けている。</p>	<p>を活用しながら、読み手を意識して目的を伝えたり質問内容を書いたりしている。</p>	<p>を活用しながら、読み手を意識して目的を伝えたり質問内容を書いたりしようとしている。</p>
--	---	---	---	--	--

【課題・提出物など】

- ◎Unit Activity の発表, ライティング
- ◎ワークシート
- ◎準拠『WORKBOOK』
- ◎準拠『本文学習ノート』

【第1学期の評価方法】

- ①言語活動の取り組み状況の観察（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）
- ②パフォーマンステスト [Unit Activity の発表, ライティング, Speaking Review Task]（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）
- ③上記課題等の提出（知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）
- ④小テスト，中間・期末考査，評価問題など（知識・技能，思考・判断・表現）

[2 学期]

学 期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查 範囲	評価規準例		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
2	9- 10	Unit 4 What can we learn from native Hawaiians?	[題材内容] 博物館のパンフレットなど を通して、ハワイ語やハ ワイ文化の歴史について学 ぶ。 [言語材料] 現在完了形の受け身/過去 完了形 [言語活動] 自分にとって大切な言葉や 文化について述べる。 [言語の働き] 迷いを伝える/アドバイス する	中間 考查	[知識] ・現在完了形の受け身、過去完了形を 用いた文の形・意味・用法を理解し ている。 ・事実と意見を分けたり、ポイントを 絞って伝えたりするなど、スピーチ のスタイルに対応した適切な方法を 理解している。 [技能] 身のまわりの言葉や文化に関する話題 について、事実や意見を分けたり、ポ イントを絞ったりしながら、自分の考 えや気持ちを話して伝える技能を身に 付けている。	スピーチの場面で、身の まわりの言葉や文化に関 する話題について、聞い たり読んだりしたことを 活用しながら、情報や自 分の考えなどを、聞き手 にわかりやすく話して伝 えている。	スピーチの場面で、身の まわりの言葉や文化に関 する話題について、聞い たり読んだりしたことを 活用しながら、情報や自 分の考えなどを、聞き手 にわかりやすく話して伝 えようとしている。
	10	Speaking Review Task (Unit 3, Unit 4)	※どちらかの Unit を選択的 に扱ってもよい。			Unit 3, Unit 4 で学習し た内容を基に、事実や自 分の考えなどを自立的に 話して伝えている。	Unit 3, Unit 4 で学習し た内容を基に、事実や自 分の考えなどを自立的に 話して伝えようとしてい る。
	10 - 11	Unit 5 Why do people tell each other stories?	[題材内容] ウェブの記事などを通し て、自分が体験したことを 聞き手に語る際の秘訣を学 ぶ。 [言語材料] SVOC [分詞] /関係副詞	期末 考查	[知識] ・SVOC [分詞]、関係副詞 how, 助 動詞の過去形を用いた文の形・意 味・用法を理解している。 ・体験談を伝えるために、適切な表現 や方法を理解している。 [技能]	スピーチの場面で、身の まわりの出来事につい て、体験した内容を基に、 聞き手を引き付けなが ら、わかりやすく自分の 考えや気持ちを話して伝 えている。	スピーチの場面で、身の まわりの出来事につい て、体験した内容を基に、 聞き手を引き付けなが ら、わかりやすく自分の 考えや気持ちを話して伝 えようとしている。

			<p>how／助動詞の過去形</p> <p>[言語活動]</p> <p>互いに話を伝え合う理由を述べる。</p> <p>[言語の働き]</p> <p>心配事を伝える／援助を申し出る</p>		<p>体験談を伝える際の表現や方法を用いて、身のまわりの出来事について、聞き手を引き付けながら、わかりやすく自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。</p>	
11 - 12	Unit 6 What are the qualities of a good leader?	<p>[題材内容]</p> <p>オンライン百科事典の伝記などを通して、優れたリーダーシップをもつ人物の経歴を学ぶ。</p> <p>[言語材料]</p> <p>分詞構文／関係副詞 where [when/why]</p> <p>[言語活動]</p> <p>優れたリーダーが備えている資質を説明する。</p> <p>[言語の働き]</p> <p>返答する／相づちを打つ</p>	<p>期末 考査</p>	<p>[知識]</p> <ul style="list-style-type: none"> 分詞構文、関係副詞 where[when/why]を用いた文の形・意味・用法を理解している。 リーダーシップに関連した語いや表現を用いるなどして、人物の略歴を紹介する適切な方法を理解している。 <p>[技能]</p> <p>ある人物について、時系列で書いたり、略歴を紹介したりしながら、関連のある情報を簡潔かつ正確に原稿に書く技能を身に付けている。</p>	<p>ある人物を紹介するために、関連のある情報を時系列で書いたり、略歴を紹介したりして、読み手を意識しながら簡潔かつ正確に紹介文を書いている。</p>	<p>ある人物を紹介するために、関連のある情報を時系列で書いたり、略歴を紹介したりして、読み手を意識しながら簡潔かつ正確に紹介文を書こうとしている。</p>
12	Speaking Review Task (Unit 5, Unit 6)	<p>※どちらかの Unit を選択的に扱ってもよい。</p>			<p>Unit 5, Unit 6 で学習した内容を基に、事実や自分の考え、経験などを自立的に話して伝えていく。</p>	<p>Unit 5, Unit 6 で学習した内容を基に、事実や自分の考え、経験などを自立的に話して伝えようとしている。</p>
<p>【課題・提出物など】</p> <p>◎Unit Activity の発表、ライティング</p> <p>◎ワークシート</p> <p>◎準拠『WORKBOOK』</p> <p>◎準拠『本文学習ノート』</p>						
<p>【第 2 学期の評価方法】</p>						

- ①言語活動の取り組み状況の観察（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）
- ②パフォーマンステスト [Unit Activity の発表，ライティング，Speaking Review Task]（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）
- ③上記課題等の提出（知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）
- ④小テスト，中間・期末考査，評価問題など（知識・技能，思考・判断・表現）

[3 学期]

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考查 範囲	評価規準例		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
3	1	Unit 7 Where will you live in the future?	<p>[題材内容] 英字新聞の記事などを通して、今住んでいる場所を選んだ理由やそこでの暮らしの魅力について学ぶ。</p> <p>[言語材料] 原形不定詞／仮定法過去完了／過去完了進行形</p> <p>[言語活動] 人々がどのような理由で住む場所を決めているのかを説明する。</p> <p>[言語の働き] 反論する／同意する</p>	<p>期末 考查</p>	<p>[知識]</p> <ul style="list-style-type: none"> 原形不定詞，仮定法過去完了，過去完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 場所に関連した語いや表現を用いるなどして，将来住みたい場所についてのエッセイを書く適切な方法を理解している。 <p>[技能]</p> <p>将来住みたい場所についてのエッセイを書くにあたり，パラグラフの構成を意識して書いたり，本論で理由を具体例とともに述べたりしながら，首尾一貫性のある原稿を書く技能を身に付けている。</p>	<p>将来住みたい場所についての主張を展開するために，パラグラフの構成を意識して書いたり，本論で理由を具体例とともに述べたりして，読み手を意識しながら首尾一貫性のある原稿を書いている。</p>	<p>将来住みたい場所についての主張を展開するために，パラグラフの構成を意識して書いたり，本論で理由を具体例とともに述べたりして，読み手を意識しながら首尾一貫性のある原稿を書こうとしている。</p>
	2	Unit 8 How do cultures and traditions affect teens' lives?	<p>[題材内容] ウェブの記事などを通して，世界中のさまざまな成人の儀式について学ぶ。</p> <p>[言語材料] 関係代名詞 what／関係代名詞の非制限用法</p> <p>[言語活動] 日常生活について，外国のティーンエイジャーと自分との類似点や相違点を説明</p>	<p>期末 考查</p>	<p>[知識]</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞 what，関係代名詞の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 プレゼンテーションの場で，外国の高校生を日常生活について，自分の生活との類似点や相違点に触れながら，その概要を伝える適切な表現や方法を理解している。 <p>[技能]</p> <ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションの場で，外国 	<p>プレゼンテーションの場で，外国の高校生を日常生活について，自分の生活との類似点や相違点に触れながら，メモを活用して，その概要をわかりやすく話して伝えている。</p>	<p>プレゼンテーションの場で，外国の高校生を日常生活について，自分の生活との類似点や相違点に触れながら，メモを活用して，その概要をわかりやすく話して伝えようとしている。</p>

			<p>する。 [言語の働き] 習慣を表す/共感する</p>		<p>の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、その概要を伝える技能を身に付けている。 ・メモを活用して、プレゼンテーションを行う技能を身に付けている。</p>		
	3	Speaking Review Task (Unit 7, Unit 8)	※どちらかの Unit を選択的に扱ってもよい。			Unit 7, Unit 8 で学習した内容を基に、事実や自分の考えなどを自立的に話して伝えている。	Unit 7, Unit 8 で学習した内容を基に、事実や自分の考えなどを自立的に話して伝えようとしている。
	3	Optional Reading 1 Amelia Bedelia	<p>[題材内容] 雇い主の指示を読み違えて勘違いの行動をとってしまう愉快なハウスキーパーの物語。登場人物の行き違いを読み取る。</p>	期末 考査	<p>[知識] ・語や句、文における強勢、イントネーションや区切りを意識して音読している。 ・ストーリーで用いられている語、句、文の意味を理解している。 [技能] 語、句、文の理解を基に、ストーリーの内容について、概要や詳細、作者のユーモア（動詞・動詞句の読み取り間違い）、登場人物の行き違いを読み取る技能を身に付けている。</p>	<p>・自分の考えをまとめるために、ストーリーの内容について、動詞・動詞句が表す意味の違いを捉えたり、そのことで生じ得る行き違いについて考えたりしている。 ・互いの考えを深めるために、行き違いの経験やその時の気持ちについて、伝える内容を整理し、自分の考え・気持ちを話して伝え合っている。</p>	<p>・自分の考えをまとめるために、ストーリーの内容について、動詞・動詞句が表す意味の違いを捉えたり、そのことで生じ得る相手の誤解について考えたりしようとしている。 ・互いの考えを深めるために、行き違いの経験やその時の気持ちについて、伝える内容を整理し、自分の考え・気持ちを話して伝え合おうとしている。</p>
	3	Optional Reading 2 Information Please	<p>[題材内容] 電話がまだ珍しかった時代。当時子供だった語り手と、親切な電話交換手の心の交流を描く感動物話。登</p>	期末 考査	<p>[知識] ・語や句、文における強勢、イントネーションや区切りを意識して音読している。 ・ストーリーで用いられている語、</p>	<p>・自分の考えをまとめるために、ストーリーの内容について、登場人物の心情を捉えている。</p>	<p>・自分の考えをまとめるために、ストーリーの内容について、登場人物の心情を捉えようとしている。</p>

			場人物の心情を読み取る。		句、文の意味を理解している。 [技能] 語、句、文の理解を基に、ストーリーの内容について、概要や詳細、登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。	・ストーリーへの理解を深めるために、登場人物の特徴を捉えたうえで、それぞれが経験したエピソードや心情についてある程度まとまった時間を用いて、話して伝え合っている。	・ストーリーへの理解を深めるために、登場人物の特徴を捉えたうえで、それぞれが経験したエピソードや心情についてある程度まとまった時間を用いて、話して伝え合おうとしている。
<p>【課題・提出物など】</p> <p>◎Unit Activity の発表，ライティング</p> <p>◎ワークシート</p> <p>◎準拠『WORKBOOK』</p> <p>◎準拠『本文学習ノート』</p>							
<p>【第3学期の評価方法】</p> <p>①言語活動の取り組み状況の観察（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）</p> <p>②パフォーマンステスト [Unit Activity の発表，ライティング，Speaking Review Task]（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）</p> <p>③上記課題等の提出（知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）</p> <p>④小テスト，期末考査，評価問題など（知識・技能，思考・判断・表現）</p>							